

JIMTOF2018 第 29 回日本国際工作機械見本市 参加報告

技術第 1 班 遠田 明広
佐藤 大輔
木村 英人

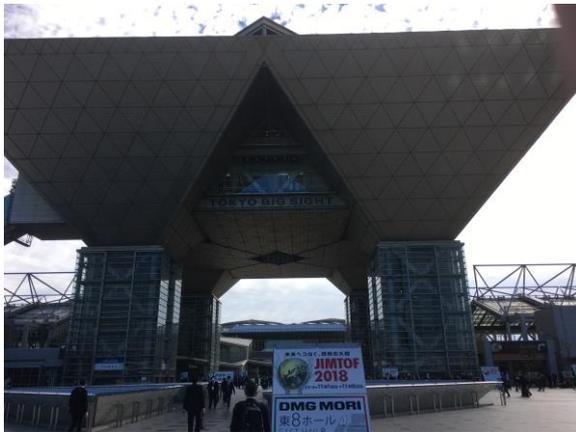
1. 開催趣旨

工作機械及びその関連機器等の内外商取引の促進ならびに国際間の技術の交流をはかりもって産業の発展と貿易の振興に寄与することを目的とする。

2. 会期

2018 年 11 月 1 日～11 月 6 日 6 日間

3. 会場



東京ビックサイト(東京国際展示場)全館

4. 主催

一般社団法人 日本工作機械工業会
株式会社 東京ビックサイト

5. 後援

外務省／経済産業省／東京都／日本商工会議所

6. 協賛

日本工作機械輸入協会／一般社団法人日本鍛圧機械工業会／日本精密機械工業会／日本機械工具工業会／一般社団法人日本工作機器工業会／日本精密測定機器工業会／研削砥石工業会／ダイヤモンド工業協会／日本光学測定機工業会／一般社団法人日本フルードパワー工業会／日本試験機工業会／一般社団法人日本歯車工業会

7. 出店規模

約 49,500 m²、約 5,500 小間

8. 出展物

工作機械／鍛圧機械／工作機器／特殊鋼工具／超硬工具／ダイヤモンド・CBN 工具／研削砥石／歯車・歯車装置／油圧・空気圧・水圧機器／精密測定機器／光学測定機器／試験機器／制御装置および関連ソフトウェア(CADCAM)／その他工作機械に関する環境対応装置・機器・資材・製品・技術及び情報

9. 出展資格

前記出展物に関する設計、製造または販売業を営む法人および団体ならびにこれに準ずる機関とします。商社や代理店は、出展予定製品の製造者の書面による同意書または委任状が必要となります。出展者は、見本市開催期間中製品を展示し、人員を常駐させる義務があります。

10. 入場方法

出展者を含む完全登録を実施

11. 感想

初めて工作機械の見本市に来たが会場の規模の大きさと予想していた以上に国際的だったので驚いた。すべてを隈なく見ることはできなかったが、各分野の業界動向や普段は見れない部分やどうしてこのような設計をしたかなど聞くことができた。そして幅広い分野について取り上げられているので、最新の工作機械や工具についての理解を深めることができた。

また動向などが変わって新たな工作機械などがでたら参加したい。そしてこの経験を今後の実験・実習などの説明などに活かしていければと思う。